

## なりたの底生生物、魚

なりた 成田市には、湧水にすむホトケドジョウやサワガニなどがたくさんいるんだね。

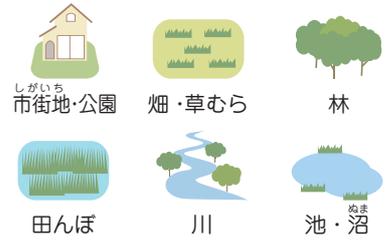


### マークの説明

見られる時期



見られる場所



### モツゴ

親が卵の世話をするので「持つ子」といいます。流れのゆるやかな川の水草などで見られます。口が小さく「クチボソ」ともよばれます。

大きさ：6～11cm / 色：銀白色 /  
食べもの：底生生物、藻など



### ホトケドジョウ

水温が低く流れのゆるやかな川や湿地、田んぼなどに生息し、湧水のある場所に多く見られます。ヒゲは6本で、10本生えているドジョウよりも少なく、体形もずんぐりしているのがとくちょうです。

大きさ：6cm / 色：茶色 /  
食べもの：底生生物、藻など



### ミナミメダカ

流れのゆるやかな川や水路などに生息し、水草に卵をうみます。ミナミメダカは以前はよく見られましたが、水路が減ったことや外来種の影響などで数が少なくなっています。

大きさ：3.5cm / 色：おうど色 /  
食べもの：底生生物、藻など



### サワガニ

川の上流の小石や砂が多い場所の石の下などにかくれています。食用になり、からあげにして食べることもあります。

大きさ：4～6cm / 色：赤色、茶色、灰色 /  
食べもの：水草、死んだ魚など

